



ナビゲーター：中西嘉宏(京都大学・准教授)
制作：京都大学東南アジア地域研究研究所編集室

アジアに関する最新書籍を紹介するポッドキャスト。著者や編者をお迎えし、書籍の内容や執筆の背景についてじっくりお話を伺う番組です。これを聴けば、ちょっと固そうなおの本や、値段に尻込みするあの本も、読まずに中身がわかるかも・・・いや、聴いてから買って読んでも遅くない！

- YouTube: <https://www.youtube.com/playlist?list=PLYNr5XeQb9WIM8svoGgRYPkshsISO3iKW>
- Sound Cloud: <https://soundcloud.com/user-153026370-46049678>
- RSSフィード: <https://feeds.soundcloud.com/users/soundcloud:users:880946410/sounds.rss>



配信中のタイトル一覧

書名	著者名	出版年	出版社
1 インドネシア大虐殺：二つのクーデターと史上最大級の惨劇	倉沢愛子	2020	中央公論新社
楽園の島と忘れられたジェノサイド：パリに眠る狂気の記憶をめぐって		2020	千倉書房
2 ボルネオ 森と人の関係誌	佐久間香子	2020	春風社
3 衣装と生きる女性たち：ミャオ族の物質文化と母娘関係	佐藤若菜	2020	京都大学学術出版会
4 民主化と労使関係：インドネシアのムジャワラー労使紛争処理と行動主義の源流	水野広祐	2020	京都大学学術出版会
5 平和構築を支援する：ミンダナオ紛争と平和への道	谷口美代子	2020	名古屋大学出版会
6 東ヒマラヤ：都市なき豊かさの文明	安藤和雄 (編著)	2020	京都大学学術出版会
7 幸運を探すフィリピンの移民たち：冒険・犠牲・祝福の民族誌	細田尚美	2019	明石書店
8 ミャンマーの体制転換と農村の社会経済史 1986-2019年	高橋昭雄	2021	東京大学出版会
9 食べ歩くインド：インド全土の料理と食堂案内 (北・東編) / (南・西編)	小林真樹	2020	旅行人
10 国家の「余白」：メコンデルタ 生き残りの社会史	下條尚志	2021	京都大学学術出版会
11 ルボ 技能実習生 (前編)	澤田晃宏	2020	筑摩書房
12 ルボ 技能実習生 (後編)	澤田晃宏	2020	筑摩書房
13 新興国のビジネスと政治：インドネシア バクリ・ファミリーの経済権力	小西 鉄	2021	京都大学学術出版会
14 アジア太平洋戦争と収容所：重慶政権下の被収容者の証言と国際救済機関の記録から	貴志俊彦	2021	国際書院
15 ウェルビーイングを植える島：ソロモン諸島の「生態系ポナナス」	古澤拓郎	2021	京都大学学術出版会
16 試される正義の秤：南アジアの開発と司法	佐藤 創	2020	名古屋大学出版会
17 納豆の食文化誌	横山 智	2021	農山漁村文化協会
18 沖縄の植民地的近代：台湾へ渡った人びとの帝国主義的キャリア	松田ヒロ子	2021	世界思想社
19 ベトナムのカオダイ教：新宗教と20世紀の政教関係	北澤直宏	2021	風響社
20 香港危機の700日 全記録	益満雄一郎	2021	筑摩書房
21 開発協力のつくられ方：自立と依存の生態史	佐藤 仁	2021	東京大学出版会
22 ヒップホップ・モンゴリア：韻がつむぐ人類学	島村一平	2021	青土社
23 東南アジア史10講	古田元夫	2021	岩波書店
24 コンビニからアジアを覗く	佐藤寛；アジアコンビニ研究会編	2021	日本評論社
25 中国料理の世界史：美食のナショナリズムをこえて	岩間一弘	2021	慶應義塾大学出版会
26 移住労働者の日本語習得は進むのか：茨城県大洗町のインドネシア人コミュニティにおける調査から	吹原 豊	2021	ひつじ書房
27 民族衣装を着た聖母：近現代フィリピンの美術、信仰、アイデンティティ	古沢ゆりあ	2021	清水弘文堂書房
28 世界史のなかの東南アジア：歴史を変える交差点【上巻・下巻】 (前編)	アンソニー・リード (著)；太田淳、長田紀之 (監訳)	2021	名古屋大学出版会
29 世界史のなかの東南アジア：歴史を変える交差点【上巻・下巻】 (後編)	アンソニー・リード (著)；太田淳、長田紀之 (監訳)	2021	名古屋大学出版会
30 東南アジア上座部仏教への招待 (前編)	和田理寛；小島敬裕ほか (著)	2021	風響社
31 東南アジア上座部仏教への招待 (後編)	和田理寛；小島敬裕ほか (著)	2021	風響社
32 夢みるインドネシア映画の挑戦	西 芳実	2021	英明企画編集
33 東シナ海 漁民たちの国境紛争	佐々木貴文	2021	KADOKAWA
34 ヴェールのなかのモダニティ：ポスト社会主義国ウズベキスタンの経験	帯谷知可	2022	東京大学出版会
35 南シナ海問題の構図：中越紛争から多国間対立へ	庄司智孝	2022	名古屋大学出版会
36 商人が絆す市場：インドネシアの流通革命に交わる伝統的な農産物流通	池田真也	2022	京都大学学術出版会
37 草の根の日タイ同盟：事件史から見る戦時下の日本人とタイ人	柿崎一郎	2022	京都大学学術出版会
38 韓国愛憎：激変する隣国と私の30年	木村 幹	2022	中央公論新社
39 〈伝統医学〉が創られるとき：ベトナム医療政策史	小田なら	2022	京都大学学術出版会
40 台湾同性婚法の誕生：アジアLGBTQ+燈台への歷程	鈴木 賢	2022	日本評論社
41 海の東南アジア史：港市・女性・外来者	弘末雅士	2022	筑摩書房
42 現代インドネシアのイスラーム復興：都市と村落における宗教文化の混成性	荒木 亮	2022	弘文堂
43 競争と秩序：東南アジアにみる民主主義のジレンマ	川中 豪	2022	白水社
44 新疆ウイグル自治区：中国共産党支配の70年	熊倉 潤	2022	中央公論新社
45 東アジア宗教のかたち：比較宗教社会学への招待	櫻井義秀	2022	法蔵館
46 帝国日本のプロパガンダ：「戦争熱」を煽った宣伝と報道	貴志俊彦	2022	中央公論新社
47 病いの会話：ネパールで糖尿病を共に生きる	中村友香	2022	京都大学学術出版会
48 中国のシャドーバンキング：形成の歴史と今後の課題	李 立栄	2022	早稲田大学出版部
49 犠牲者意識ナショナリズム：国境を超える「記憶」の戦争	林志弦 (著)；澤田克己 (訳)	2022	東洋経済新報社
50 悪党たちの中華帝国	岡本隆司	2022	新潮社
51 アブラヤシ農園問題の研究：東南アジアにみる地球的課題を考えるI【グローバル編】 アブラヤシ農園問題の研究：東南アジアにみる地球的課題を考えるII【ローカル編】	林田秀樹 (編著)	2021	晃洋書房
52 東南アジア スタートアップ大躍進の秘密	中野貴司；鈴木淳	2022	日経BP日本経済新聞出版
53 五色のメビウス：「外国人」とともにはたらくともに生きる	信濃毎日新聞社 (編)	2022	明石書店
55 ビルマ文学の風景：軍事政権下をゆく	南田みどり	2021	本の泉社
56 ガーデンの性とナショナリズム：「真理の実験」としての独立運動	間永次郎	2019	東京大学出版会
57 インド残酷物語：世界一たくましい民	池亀 彩	2021	集英社
58 イスラーム改革派と社会統合：タイ深南部におけるマレー・ナショナリズムの変容	西 直美	2022	慶應義塾大学出版会
59 ポピュラー音楽と現代政治：インドネシア自立と依存の文化実践	金 悠進	2023	京都大学学術出版会
60 不穏な熱帯：人間〈以前〉と〈以後〉の人類学	里見龍樹	2022	河出書房新社
61 シン・中国人：激変する社会と悩める若者たち	斎藤淳子	2023	筑摩書房
62 日本軍政下ジャワの華僑社会：『共栄報』にみる統制と動員	津田浩司	2023	風響社
63 大人気ベトナム料理店オーナー直伝：「ベトナムちゃん」金子真己のレシピノート	金子真己	2023	東京ニュース通信社
64 カースト再考：バングラデシュのヒンドゥーとムスリム	杉江あい	2023	名古屋大学出版会
65 微生物との共生：バブアニューギニア高地人の適応システム	梅崎昌裕	2023	京都大学学術出版会
66 出入国管理の社会史：戦後日本の「境界」管理	李 英美	2023	明石書店
67 習近平の軍事戦略：「強軍の夢」は実現するか	浅野亮；土屋貴裕	2023	芙蓉書房出版
68 ベトナム建築行脚：ハノイ・ホーチミン・フエ・ハザン	竹森紘臣 (著/文)；大木宏之 (写真)	2023	彰国社
69 ベトナム民法典の誕生：「民法」の私法化と法の支配の醸成	深沢 瞳	2023	慶應義塾大学出版会
70 国王奉迎のタイ現代史：プーミボンの行幸とその映画	櫻田智恵	2023	ミネルヴァ書房
71 鉄道と愛国：中国・アジア3万キロを列車で旅して考えた	吉岡桂子	2023	岩波書店
72 中国の死神	大谷 亨	2023	青弓社
73 魅惑のスパイスごはん ピリヤニ	ピリヤニ太郎	2023	自由国民社